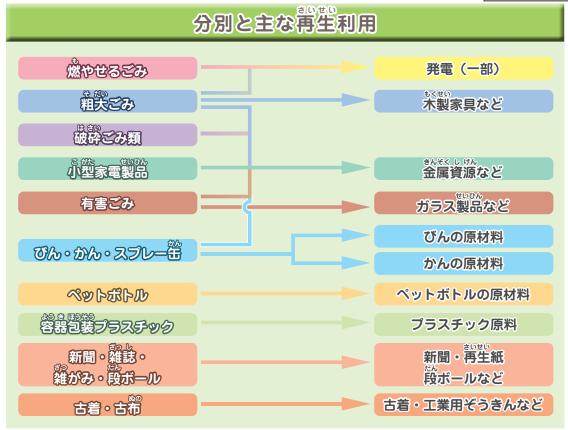
# はいる。日間について考えよう

所沢市では、一人あたり1日に約600gのごみ(お茶碗約4杯分)が出され、2023年度における市全体の1年間の総ごみの量※は、約9万トン(電車約2,900両分)になります。その一部を焼却処理することで、温室効果ガスが約2.6万トン発生します。



#### **Y** 3R (スリーアール)

環境にやさしい行動3つをまとめて3Rと呼びます。

① Reduce (リデュース) = 減らす



② Reuse (リユース) = 繰り返し使う



③ Recycle (リサイクル)= 再利用する



最近では3Rに加えて、2つの行動を加えた5R(ファイブアール)という考え方も広まっています。

#### 4 Refuse (リフューズ) = もらわない 5 Repair (リペア) = 修 埋して使う





### かたしたちができるゴミを減らす取組み

#### ・マイ〇〇を使おう!



マイバッグ



マイボトル



マイ箸

#### ・ご飯を残さず食べよう!



日本は、毎日1人当たりお茶碗一杯分の食品ロスを出していると 言われています。みなさんが残さず食べることで所沢市だけで年間 約1万3千トン(電車約370両分)ごみを減らすことができます。



### ★ 食品ロスゼロのまち所沢を目指して

食品ロスとは「食べられるのに捨てられてしまう食品」のこと。

所沢市では食品ロスゼロのまちを目指して、市内で食品ロス間減に協力する飲食店やスーパーなどを「食品ロスゼロのまち協力店」として登録しています。





食品ロスを減らすレシピも公開中!

トコとん!! クッキング

で検索してね♪

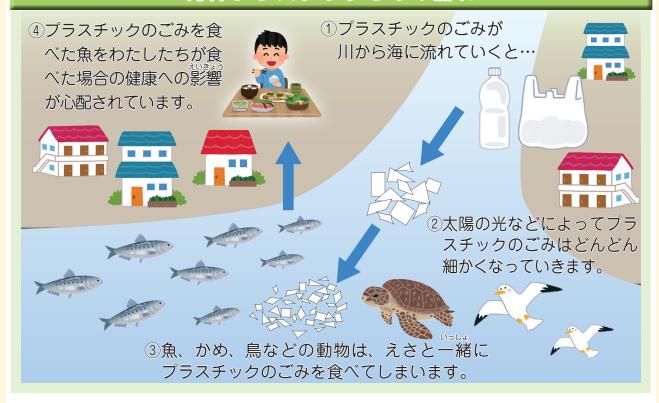
https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kurashi/gomi/losszero/haitai20150702103756450.html



# **一**海のない所沢には海洋プラスチックごみ問題は関係ないの?

わたしたちが出すごみは、めぐりめぐって海を汚します。海がない所沢に住むわたしたちにも関係のある問題なのです。

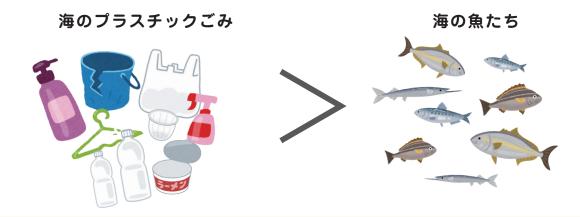
## 海洋プラスチックごみの流れ



## コラム 2050年に海のプラスチックごみの重さが魚の重さを超える!?

世界では毎年少なくとも800万トンものプラスチックのごみが海に流れ出ているそうです。これは、電車約23万両分の重さです。このペースでごみを流し続けると、2050年までに海のプラスチックごみの重さが、海にいる魚の重さを上回ってしまいます。

#### 2050年の予<u>測</u>



# 子環境美化の日

所沢市では春と秋の年2回、自治会町内会の方々と環境推進員が中心になり、みんなでごみを拾って自分の住む地域をきれいにする「環境美化の日」が開かれています。

みなさんも参加して、ごみを減らしてきれ いなまちにしましょう!



## 探してみよう!

# 「環境にやさしいマーク」

これらは、地球環境や資源、エネルギーなどを大切にすることを考えて作られた 商品についているマークです。

お家の中や、お買い物に行ったときにこのマークを擦してみてください!

グリーンマーク

再生紙使用マーク

バイオマスプラマーク

省エネ性マーク











省エネラペル

紙製容器包装マーク



植物油インク



(ベジタブルオイルインク)

ペット PET ボトルリサイクル推奨マーク



(ペットボトルさいりようひん)

# 美元(345万!

#### 「わたしたちにできること」 ごみを減らすために

たとえば "すぐに捨てずに繰り返し使う" など。他にはどんなことができるだろう?

- •
- •
- •



みんなが考えた 「できること」に関連する ゴールはどれだろう? ○をつけてみよう!

























